

# 記載例

この書式は、原稿として、1件ごとの入札が3回まであった場合と予備の用紙とを各自で用意してください。

平成20年10月27日

## 入札書 (第 回)

米子市長 野坂康夫様

最初の入札のときには、「1」を記入してください。

米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)及び米子市契約規則(平成17年米子市規則第43号)を承知の上、次のとおり入札します。

法人代表者印を押印してください。ゴム製のものは不可。

入札者 住所 **米子市加茂町2丁目〇番地**  
氏名 **鳥取花子** (印)

代理人の方が入札者の場合は、どなたから委任されたかをここに記入してください。(委任状作成者と同じであること)

※ 入札者が代理の場合は、委任者名もご記入ください。印は不要です。

委任者 住所 **米子市加茂町1丁目〇〇番地**  
氏名 **(株)米子商事**  
**代表取締役 米子太郎**

1 入札金額 450,000 円 ①+②

内訳

- 初期設定、導入支援に係る費用 300,000 円 …①
- 審査システム使用に係る費用  
月額 10,000 円 × 15月 = 150,000 円 …②

2 入札物件 地方税電 導入及びASPサービス提供業務

注意 ・ 入札書は  
・ 入札金額  
・ 2回目以降  
当該入札

平成21年度末まで契約したとした場合における総支出額の最も少ない方を落札者とするので、上記内訳欄に金額記入の上、所定の計算により入札金額(金額は消費税及び地方消費税を含めない。)を記入してください。  
※審査システム使用に係る費用欄の15月とは、稼働する平成21年1月から平成22年3月までの月数です。

その上で、落札された方との契約金額は、上記内訳欄の金額とし、さらに支払方法としては、①は業務終了後に、②は使用した翌月に月払いとします。

入札は、予定価格に達するまで最高3回まで執行いたしますが、途中で辞退されようとする場合は、この用紙をお使いください。

平成20年10月27日

## 辞 退 届

米子市長 野坂康夫様

入札者 住 所 米子市加茂町2丁目〇番地  
氏 名 鳥取花子 ⑩

※ 入札者が代理の場合は、委任者名もご記入ください。印は不要です。

委任者 住 所 米子市加茂町1丁目〇〇番地  
氏 名 (株)米子商事  
代表取締役 米子太郎

下記の入札物件について、第 回目の入札を辞退します。

辞退しようとする回数を  
記入してください。

記

- 1 入札物件 地方税電子申告システム導入及びASPサービス提供業務
- 2 入札日 平成20年10月27日
- 3 入札場所 米子市役所本庁舎 202会議室

代表者代理として入札をしようとするときは、必ずこの委任状を作成してください。

平成20年10月27日

## 委 任 状

米子市長 野坂康夫 様

委任者 住 所 **米子市加茂町1丁目〇〇番地**  
氏 名 **(株)米子商事 代表取締役 米子太郎** (印)

法人代表者印を押印してください。ゴム製のものは不可。

私は、次の入札に関する一切の権限を下記の者に委任いたします。

### 記

- 1 入札物件 地方税電子申告システム導入及びASPサービス提供業務
- 2 入札日 平成20年10月27日
- 3 入札場所 米子市役所本庁舎 202会議室
- 4 受任者 住所 **米子市加茂町2丁目〇番地**  
氏名 **鳥取花子**

委任をされて、入札会場にて入札される方の住所・氏名を記入してください。住所は法人の住所でも個人の住所でもどちらでも構いません。